



天栄村 大里丸山地区 × 東北学院大学

東北学院大学丸山地区
集落行事活性化プロジェクト



1. チームについて

民俗学を専門で学ぶ
東北学院大学3年生＋大学院生

民俗学とは…
地域の文化について学ぶ学問

世代が変わっていくにつれて
集落内の神様や神様をお祀りしていた頃の知識は忘れられていく

→「せっかくあるものを忘れたくない」という声もある

民俗学は地域で生きる人たちの声に耳を傾けてきた学問

→それを学ぶ私たちが「忘れたくない」の声に対して出来ることは？

2.大里丸山地区のイメージと実際

《イメージ》

- ・ 周囲を山や田畑に囲まれた、自然豊かな地域
- ・ 過疎高齢化が進んでいる？

《実際》

- ・ 自然豊かであり、41.0%と高齢化も進行している
- ・ 人によって御堂と祠への認識に差がある
- ・ 地域について楽しそうに語る姿が印象的



大里丸山地区の風景



山中に鎮座する祠

3.今年度の 活動内容

天栄村での活動

9月15日～17日

地区内の家々を訪問して
聞き取り調査

神社や祠に収められた
棟札・御札の収集

年月日や願い事などが
書かれています



調査



棟札収集



棟札



クリーニング①

3.今年度の 活動内容

- ・ **クリーニング②**

冷凍処理の後、ハケなどを使って木くずや虫などを払う。



クリーニング②

- ・ **実測、記録**

棟札の大きさや厚さを測り、破損箇所などを記録する。

- ・ **解読**

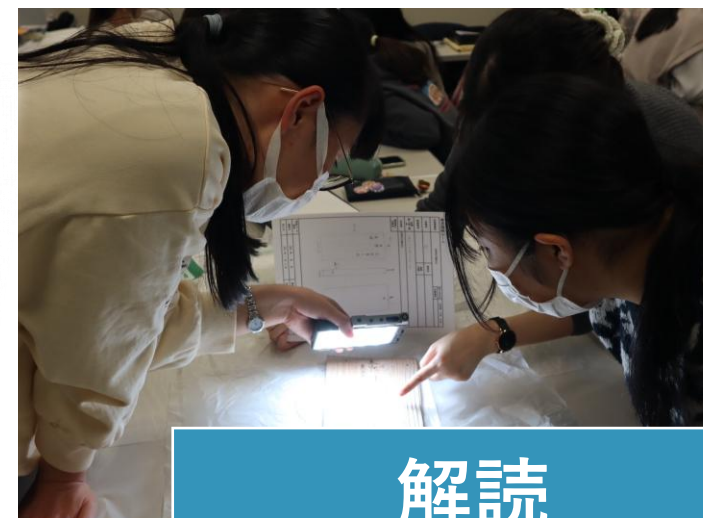
崩し字や梵字には辞書などを使いつつ書かれている内容を解読する。



文字が掠れて
消えた棟札



実測・記録



解読

4.活動により発見した課題、活かすべきこと

課題

集落内の神様やお祀りしていた頃の知識が忘れられつつあること

- ・何を祀っている場所で何を願う場所なのか分からない人が多い
- ・高齢化による神社や神様について詳しい知識を持つ人の減少
- ・神社を巡る地域行事の簡略化・参加者間の認知の差
- ・神社への道が危なくて登れないなど参拝上の問題

活かすべきこと

- ・協力してくださる地域の方々との繋がり
- ・神社に納められていた棟札の情報

古いものでは江戸時代の
ものがあることが判明！

5.課題解決のための提案・考察

課題：集落内の神様やお祀りしていた頃の知識が
忘れられつつあること

世代が変わっても知識が受け継がれるように
神社や祠にまつわる知識を目に見える形で残す



神社や御堂に関する知識についての
案内板などの作成を検討



6. 今後に向けて

- 集落内の調査

2月に行われる「神下ろし」行事への参加
神社や祠の調査
地域の方への聞き取り調査

- 紹介文の作成

大里丸山地区内の祠に関する紹介文の作成

- 学術調査報告書の刊行

ご清聴ありがとうございました！

